

HDD メーカーが新しいアライアンスを通してハイブリッドHDD 技術の普及を推進

- ノート PC 向け HDD にフラッシュメモリを内蔵して高付加価値化 -

日立グローバルストレージテクノロジーズ(本社機能:米国カリフォルニア州サンノゼ市、取締役会長兼 CEO 中西 宏明、以下、日立 GST)と Samsung、Seagate Technology、および、株式会社 東芝などハードディスクドライブ(以下、HDD)メーカー各社は共同で、より動作が速く、耐久性が高く、かつ、バッテリー使用時の動作時間が長いノート PC の実現をサポートするべく、ハイブリッドストレージアライアンスを設立しました。本アライアンス設立の目的は、以下の2点です。

- (1) フラッシュメモリと HDD を組み合わせたハイブリッド HDD 技術によるノート PC の性能向上を追求
- (2) HDD 市場へのハイブリッド技術採用の加速

IT 調査会社 IDC は、2010 年には、ノート PC に搭載される HDD 全体のうちハイブリッド HDD が約 35%を占めると予測(*1)しています。

(*1) Source: IDC's View of Adoption of NAND in the PC, Document #IcUS20508007, January 2007.

ハイブリッド HDD 技術は、業務用や家庭で使われるノート PC の性能向上に対応する、有力な技術です。ハイブリッド HDD 技術は、大容量と容量単価優位性を持つ HDD に消費電力効率や耐久性を特徴とするフラッシュメモリを組み合わせることにより、コンピュータや携帯情報機器の可能性を向上させると期待されています。

「HDD 業界は、HDD が採用されているシステム向けに、常により高い価値を提供すべく、努めています。HDD にフラッシュメモリを搭載することは、特にノート PC のユーザーにとって、バッテリー使用時の動作時間の伸長、高い性能や耐久性といった価値をもたらすでしょう。」と、ハイブリッドストレージアライアンス会長の Joni Clark (ジョニ・クラーク)氏は述べています。

「Windows Vista™ 環境でノート PC を使用する場合、NAND キャッシュメモリは性能改善に重要な技術要素です。ハイブリッド HDD は、HDD とメモリという2つのストレージ技術の利点をひとつにして大容量と素早い応答性をもたらします。今回の HDD 業界各社によるハイブリッドストレージアライアンスの設立は、ハイブリッド HDD 技術の利点を認識した動きです。」と、IDC ハードドライブ リサーチマネージャの John Rydning (ジョン・ライドニング)氏は述べています。

ハイブリッド HDD 技術

Microsoft®社の Windows Vista™ は、ハイブリッド HDD 技術の持つ性能、消費電力や耐久性などの利点をフルに活用する最初のオペレーティングシステムです。

「Microsoft®にとって、ストレージ業界がハイブリッド HDD の採用拡大を共同で進めることは喜ばしいことです。ハイブリッド技術は Windows Vista™ の「Windows Ready Drive」機能を強化し、システム起動時間や休止状態からの復帰時間の短縮、バッテリーでの動作モード最適化など新しい世代のノート PC を可能とし、従来の HDD に比べより高い信頼性と耐久性を提供するでしょう。」と、Microsoft®社 モバイルアンドテイラードプラットフォームディビジョン コーポレートヴァイスプレジデントの Bill Mitchell (ビル・ミッチェル)氏は、述べています。

ノート PC のユーザーは、ハイブリッド HDD 技術により下記の利点を受けることができます。

- 起動時間と休止状態からの復帰時間の短縮: 通常、HDD を搭載したノート PC の電源を投入すると、HDD の円板が回転し、PC の起動を開始します。ハイブリッド HDD の場合、フラッシュメモリから起動シーケンスを始めることにより、HDD の回転のための時間を短縮できます。同様に、PC が休止状態に入る時に、よく使われるデータなどをフラッシュメモリに格納することにより、休止状態からの復帰時

間も短縮できます。

- 低消費電力：ハイブリッド技術は、HDD の円板回転起動を省略するため消費電力を低減します。これによりノート PC や携帯情報機器にとって重要なバッテリーでの動作時間を伸ばすことができます。
- 高い信頼性：HDD の円板回転起動回数を減らすことは、HDD の機構信頼性を高めることとなります。
- 高い耐久性：HDD の円板を回転することなく、HDD に搭載されたフラッシュメモリからデータのやり取りをすることにより、耐衝撃性を高めることができます。

システム側へは以下の利点が挙げられます。

- システムへの搭載容易性：HDD にフラッシュメモリを内蔵することにより、システム内のメモリ搭載スペースを節約できます。その上 Windows Vista™を OS とするシステムへのハイブリッド HDD の搭載は従来の HDD と同様に簡便です。
- データセキュリティ：HDD にフラッシュメモリを内蔵することにより、システム内のデータを一箇所に集中させ、データ暗号化などのセキュリティ機能も一括管理出来ます。突然のシステム停止でもデータは HDD 内に保持されます。

ハイブリッドストレージアライアンスの活動について

アライアンスのメンバーは、米国ラスベガスで 1 月 6 および 7 日に開催される Storage Visions 2007 にてハイブリッド技術と製品のデモンストレーションを行う予定です。

ハイブリッドストレージアライアンスは、PC メーカーやユーザーへハイブリッド HDD 技術の利点を理解いただく活動をグローバルに進めます。設立メンバーには、Samsung、Seagate Technology、株式会社 東芝、および日立 GST などが参画しています。詳細は下記の URL をご参照ください。

www.hybridstorage.org

他社商標注記

- Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標、または、登録商標です。

以上

報道関係問合せ先

株式会社日立グローバルストレージテクノロジーズ 企画管理部 広報グループ [担当:鈴木(健)]
〒256-8510 神奈川県小田原市国府津 2880 番地
電話: 0465-49-4917 (ダイヤルイン)